



# Mate J タイプMB

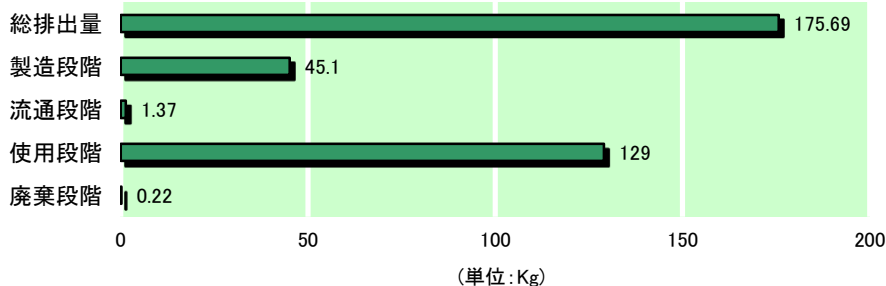
MJM30/B-6

発売時期 2020年1月

グリーン購入法に適合



## ●LCA結果 (CO2 排出量換算)●



※使用段階における条件  
 家庭系PC (LaVie, VALUESTAR)  
 使用時: 1.2H × 365日 × 7年  
 低電力時: 0.8H × 365日 × 7年  
 事業系PC (VersaPro, Mate)  
 使用時: 4.8H × 247日 × 5年

商品に関する技術的なご質問・ご相談を電話で受け付けています。  
 121コンタクトセンター; 0120-977-121  
 商品に関する詳しい情報やサービスをインターネットからもご提供しています。  
 ビジネス向けモデル; <http://www.express.nec.co.jp/>

## 先進性



従来製品と比較して消費電力を削減しています



従来製品と比較して質量を削減しています



環境影響物質の使用を抑制しています



再生プラスチックを使用しています

## 環境配慮事項

以下は、全製品における製品アセスメント時のチェック項目。但し、製品によっては非該当項目あり。

|          |                      |   |
|----------|----------------------|---|
| 地球温暖化防止  | 省エネ設計                | 製品ごとに定めた電力モードにおいて基準年度機種と比較して絶対値又は性能ベースの消費電力が同等以下である。  |
|          | CO2排出量把握             | 環境負荷が最大となる段階におけるCO2排出量を把握している。(類似機種でも可)<br>国際エネルギースタープログラムに該当する製品は適合している。(PC、プリンタ、30インチ以上大型または高機能ディスプレイは除く)   |
| 資源循環     | 3R(リデュース、リユース、リサイクル) | 製品質量または体積、占有面積は従来製品と比較して同等以下である。<br>リユース可能な部品、ユニットを採用している。<br>(汎用・共通ユニット/部品の採用、保守部品への流用も含む)<br>25g以上のプラスチック部品は機能を損なわない範囲で、種類の削減、または統合を図っている。  |
|          | 解体容易性                | 水銀を含有するバックライトなど特別な注意を要する物質または調剤を含む部品の分離が可能である。<br>ドライバなど一般工具で容易に材料ごと、あるいはユニットレベルに解体できる。ただし製品の特性上一般工具での解体が出来ない場合、専門者が特殊工具で分解できれば可とする。<br>リサイクルのための解体・分離工数が削減されている<br>(分解方向の統一、ねじ数の削減、解体時間の削減など)<br>25g以上のプラスチック部品は機能を損なわない範囲で、リサイクルを困難にする表面処理(メッキ、塗装など)を回避している。  |
|          | 長期使用性                | 製品の長寿命化を考慮した設計である。<br>(モジュール化設計、保守・修理が容易な構造、耐久性の向上など)<br>製品、添付品について、プラスチックに材料名を表示している。<br>・プラスチック部品への材料名表示ガイドライン(NIS-D-1201)  |
|          | マニュアル・包装材            | マニュアルは電子化(WEB化、CD-ROM化)または、再生紙を使用し、リサイクルを妨げる加工及び処理(樹脂コーティング等)をしていない。<br>包装箱は再利用または再生可能な材料を使用している。また、ダンボールを使用する場合、古紙配合率70%以上のものを使用し、リサイクルを妨げる加工及び処理をしていない。<br>海外出荷製品や強度、技術的な問題などで使用できない場合は対象外とする。<br>包装材への表示はNECで定めた識別・材料表示をしている。また、関連する各国法、地域法および国際法に含まれる要求事項を満たしている。<br>・包装材の識別・材質表示規程(NIS-L-2301)<br>・中国向け包装表示に関するガイドライン(環管通06-024) |
|          | 電池                   | 関連する各国法、地域法および国際法に含まれる全ての要求事項を満たしている。<br>例: 物質および調剤制限、電池を含む製品に対する設計要求事項、ラベル表示要求事項など<br>電池は重量比0.0005%(5ppm)を超える水銀を含んでいない。また携帯型電池は重量比0.002%(20ppm)を超えるカドミウムを含んでいない。<br>二次電池はドライバーなど一般工具で取外しが容易な構造である。<br>電池の安全な取り外しのための情報がマニュアル等(印刷物または電子形式)に記載されている。<br>例: 電池の種類、位置、電池の安全な取り外しおよび取扱のための適正な手順など   |
| グリーン化    | 環境影響物質の使用抑制          | 製品・包装材にはNECで定めた含有禁止物質を含んでいない。<br>・製品:NIS-E-0403: 生産用部材グリーン調達ガイドライン<br>・包装材:NIS-L-2302: 包装材料のグリーン調達規程<br>筐体にはPVC(ポリ塩化ビニル)を使用していない。<br>外装筐体使用するプラスチックに臭素系難燃剤プラスチックを使用していない。<br>緩衝材及び保護袋にはPVC(ポリ塩化ビニル)などハロゲン系樹脂やハロゲン系難燃剤等を使用していない。   |
|          | RoHS 対応              | 部品選定・調達にあたってはNECで定めた含有禁止物質および条件付き含有禁止物質の含有状況を確認している。<br>・製品含有化学物質の調達制限に関する基準(環管通04-006)<br>欧州RoHS指令に適合している。<br>出荷国・地域の含有物質規制を把握し、定められた閾値以上含有していない。<br>例: 欧州RoHS、欧州76/769/EEC、米カリフォルニア州RoHS、米各州水銀規制など  |
| 環境管理システム |                      | 製品の事業主体(開発設計を含む)及び主要生産基地において、ISO14001の認証を取得している。(ただし、部品ベンダーについては対象外とする)   |
| 製造プロセス   |                      | その製品の主要生産基地において新規化学物質の導入や工法の変更を伴う部品の使用がある場合、アセスメントを実施している。  |
| 情報開示     | 製品使用後の処理に関する情報提供     | 製品本体、製品カタログ、マニュアル等に掲載する情報は適正な掲載内容であることを確認している。<br>例: 包装材の識別・材質表示、二次電池の種類記号・スリーアローマーク、エコラベル、欧州WEEE指令対応マーク、中国RoHS表示及び情報提供(製品・包装材)   |

### 法人向け使用済みIT機器の回収・リサイクルについて

資源有効利用促進法に対応し、当社では、法人ユーザー様から排出される使用済み製品についての回収を有償にて行っています。回収方法は、お客さまのもとに回収にお伺いする方法と、回収拠点までお持ち込みしていただく方法の2通りございます。尚、回収料金はその都度の見積りとさせていただきます。また、PCRリサイクルマーク付きのパソコンについては回収・再資源化料金をいたしません。が、産業廃棄物としての管理などに関わる費用を別途請求させていただきます。下記URLにて回収方法をご確認の上、お近くのNECグループサービスセンターまでお問い合わせください。  
<http://www.nec.com.jp/eco/ja/business/recycle/it/>

## 電気・電子機器の特定の化学物質の非含有表示（J-M o s s）



| 大枠分類 |                         | 特定の化学物質記号 |    |    |        |     |      |
|------|-------------------------|-----------|----|----|--------|-----|------|
|      |                         | Pb        | Hg | Cd | Cr(VI) | PBB | PBDE |
| 本体   | プリント配線板                 | 除外項目      | ○  | ○  | ○      | ○   | ○    |
|      | HDD、DVD等                | 除外項目      | ○  | ○  | ○      | ○   | ○    |
|      | 筐体・シャーシ                 | 除外項目      | ○  | ○  | ○      | ○   | ○    |
|      | 電源                      | 除外項目      | ○  | ○  | ○      | ○   | ○    |
|      | その他<br>(ケーブル等)          | ○         | ○  | ○  | ○      | ○   | ○    |
| 付属品  | キーボード                   | 除外項目      | ○  | ○  | ○      | ○   | ○    |
|      | その他<br>(ケーブル、マウス、リモコン等) | 除外項目      | ○  | ○  | ○      | ○   | ○    |

注1 “○”は、算出対象物質の含有率が含有率基準値以下であることを示す。  
注2 “除外項目”は、算出対象物質が含有マークの除外項目に該当していることを示す。

JIS C 0950

PC3R「PCグリーンラベル制度」の審査基準を満足しています。  
 環境性能レーティング(星マーク)とは、加点項目の達成状況に応じて格付けしたものです。  
 ★は達成率35%未満、★★は35%以上70%未満、★★★は70%以上を示します。  
 詳細は、Webサイト<http://www.pc3r.jp> をご覧ください。

## 環境配慮型製品情報 (Ver. 13)



|               |  |
|---------------|--|
| 情報更新日(西暦、年月日) |  |
| メーカー名         | NECパーソナルコンピュータ株式会社   |
| 製品タイプ         | デスクトップ型  |
| 対象ユーザー        | <input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人/法人  |
| シリーズ名         | Mate タイプ MB / Mate J タイプ MB  |
| 型名(型番)        | MKH30/B-6, MKM30/B-6, MKL36/B-6, MKR38/B-6, MKE32/B-6<br>MRH30/B-6, MRM30/B-6, MRL36/B-6, MRR38/B-6, MRE32/B-6<br>MJH30/B-6, MJM30/B-6, MJL36/B-6, MJR38/B-6, MJE32/B-6<br>MKM29/B-6, MRM29/B-6, MJM29/B-6 |
| 発売時期(西暦、年月)   | 2020年1月以降  |
| 製品アピール(3行以内)  | ECOモード設定ツールを搭載した環境配慮型スリムタワーPC。   |
| PCグリーンラベル適合製品 | <a href="http://www.ep.nec.co.jp/ecopro/ia/">http://www.ep.nec.co.jp/ecopro/ia/</a>  |
| お問い合わせ        | -NECPC-env-pcgreen@necp.co.jp  |

### 本製品の環境性能は



<格付け基準>

- ★ 加点項目35%未満
- ★★ 加点項目35%以上70%未満
- ★★★ 加点項目70%以上+1, 6項必須

| 項  | 環境性能加点項目  | 対応状況 |
|----|---|------|
| 1  | オフモード時の消費電力は0.5W以下である   | ✓    |
| 2  | 液晶ディスプレイは周囲の明るさを感じて輝度を自動調整する省電力機能を保有している  | 対象外  |
| 3  | 25g以上のプラスチック部品はハロゲンフリーである(ユニット除く)   | ✓    |
| 4  | 25g以上のプリント基板はハロゲンフリーである(コンポーネント及びユニット除く)  |      |
| 5  | 液晶ディスプレイのバックライトには水銀を使用していない(LEDなどを使用している)   | 対象外  |
| 6  | VOC(揮発性有機化合物)等の放散量はJEITAの「PCおよびタブレット端末に関するVOC放散速度指針値」に定める指針値以下である(30型以上のディスプレイは対象外) | ✓    |
| 7  | マニュアルには塩素漂白紙を使用していない  | ✓    |
| 8  | LCA(ライフサイクルアセスメント)を実施している   | ✓    |
| 9  | 再生プラスチックを使用している(使用箇所:筐体)  | ✓    |
| 10 | 25g以上のプラスチック部品は金属メッキの表面処理を回避している  | ✓    |
| 11 | 25g以上のプラスチック部品は塗装類の表面処理を回避している  | ✓    |

- 本製品はPCグリーンラベル基準(企業審査Ver. 7及び製品審査Ver. 13)に適合しています。
- 本製品はJ-Mossグリーンマーク及び欧州連合のRoHS指令に対応しています。
- VOCは代表機種で測定、LCAは代表機種で実施しています。
- PCグリーンラベル基準の詳細については、<http://www.pc3r.jp/greenlabel/index.html> をご覧ください。